

## 経営情報学部

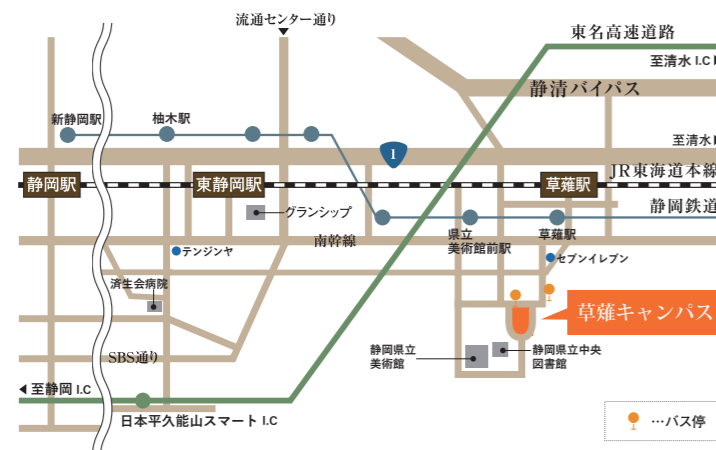
学部案内

静岡県立大学法人 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1  
**静岡県立大学** TEL 054-264-5102(代表)  
 UNIVERSITY OF SHIZUOKA 054-264-5007(入試室)

<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp> (全学)  
<https://mi.u-shizuoka-ken.ac.jp> (学部・研究科)



### ■ ご案内(大学所在地・交通)



### 静岡までのアクセス(いずれも「新幹線ひかり号」を使用した場合)

- 東京から : 東京 → 静岡 約1時間
- 大阪から : 新大阪 → 静岡 約2時間
- 名古屋から : 名古屋 → 静岡 約1時間



### 最寄り駅からのアクセス

- 徒歩の場合 : JR「草薙」駅、または静岡鉄道「県立美術館前」駅、同「草薙」駅から 徒歩15分
- バスの場合 : JR「草薙」駅前より、しずてつジャストライン 草薙団地行き(三保草薙線)で、「県立大学入口」下車 約5分  
 \*平日の午前のみ、「県立大学前」下車が可能 下車0分

静岡県立大学

## 経営情報学部

学部案内



経営情報学部

## これからの社会を切り拓く人材を育成

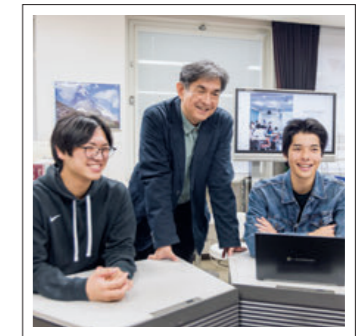
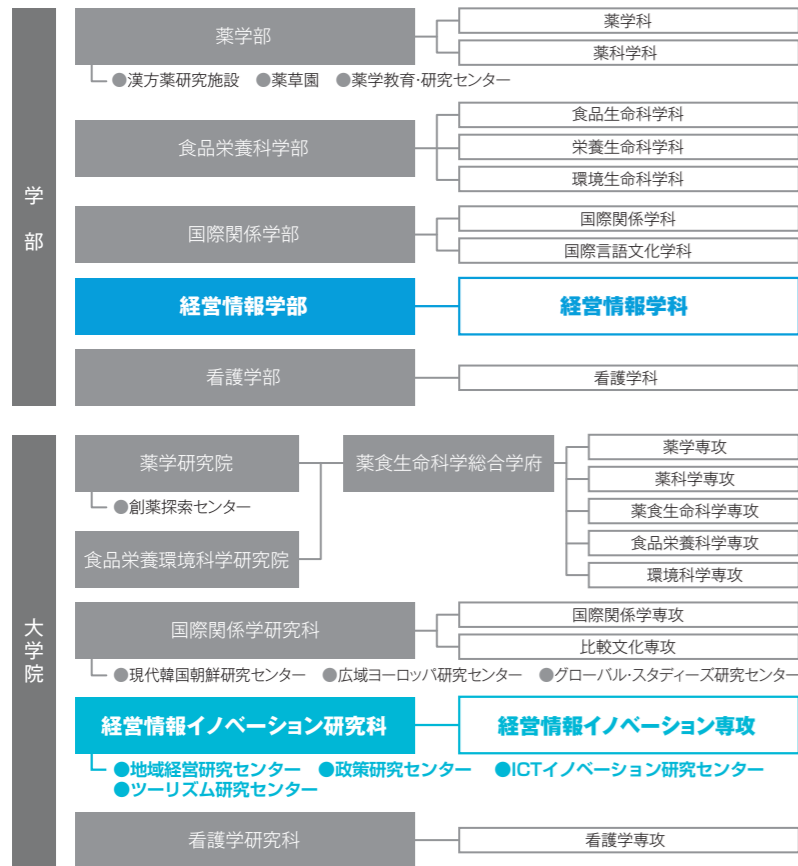
経営情報学部では、刻々と変化する現代組織、社会の要望や課題に対して、情報技術を駆使しながら経営資源(人・物・金・情報)を適切に活用する能力を、経営、総合政策、データサイエンス、観光マネジメントの視点から多面的に磨きます。

経営情報イノベーション研究科

## イノベーションを喚起する 新たなプロフェッショナルの育成

経営情報イノベーション研究科では、社会変革へのニーズに応えるべく、地域に立脚し知の創造とその活用により地域社会に貢献できる人材を育成します。

### 静岡県立大学の組織構成 多彩な学部構成で、地域に根ざす総合大学



## Contents

経営情報学部	01
カリキュラム	03
授業内容の紹介	05
ゼミ紹介	07
資格取得	09
就職実績	11
教員紹介	13
キャンパス紹介	15
オープンキャンパス	16

文系・理系の枠を超えて、経営、総合政策、データサイエンス、観光マネジメントを融合した問題解決力を身につける

# 経営情報学部



## 現代社会でイノベーションを担う問題解決型の人材を育成

現在、我が国は、経済・社会のグローバル化、少子高齢化など、国内外からの激しい環境変化に見舞われ、多くの課題に直面しています。そうした変化に対応して新たな発展をしていくために、現代社会の各分野で、イノベーション(革新)を起こすことが求められています。

本学部は、「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の4分野の融合と専門性により、社会においてイノベーションを担う問題解決型の人材を育成します。初年次において4分野の基本的知識を得た後で、4つの分野の専門性を磨くことで、1つ以上の専門性を持ちながらも関連分野に精通した人材となることが出来ます。本学部から輩出される人材は、高い就職率に見られるように社会から高く評価されていますが、今後さらに各分野においてイノベーションを担い、活躍することが期待されています。

## Message

### 多様な物事の見方を身に付け、あなたらしさを育成します

その人らしさとは何でしょうか?その人らしさとは、独自の価値観のことです。独自の価値観は、特定の集団に帰属することでその集団の価値観を共有し、異なる価値観との摩擦によって形作られます。その人がどのような経験を積み、どのように歩んできたのかという個人の歴史がその人らしさです。

高校生までは、周囲が作り上げた環境に責任を転嫁することができます。しかし、大学生になれば集団への帰属に選択権を有します。にもかかわらず、その人らしさを集団内に埋没させる人が少なくありません。あなたは、自らの考えで、見たい物を見えていますか?自らが所属する文系、理系あるいは大学、学部、サークルといったカテゴリーに責任を転嫁していませんか?

1984年にアメリカ合衆国ニューメキシコ州サンタフェにサンタフェ研究所という研究機関が設

立されました。この研究所には物理学、社会学、経済学、情報学、心理学さらには芸術家に至るまで、様々なジャンルの研究者やアーティストが集まっています。そして、現在に至るまで革新的な科学の発信地として広く知られています。多様な物事に対する見方の摩擦が、まったく新しい革新的な物事の見方を生み出しているのです。

多様な物事の見方を体験した人が優れているという訳ではありません。あなたらしさを見つけるためには、あなたとは違う物事の見方を体験し、摩擦を経験しなければならないのです。経営情報学部は経営、総合政策、観光、データサイエンスの4分野があり、まったく異なる物事の見方を体験することができます。個性は単なる可能性に過ぎません。摩擦と出会いを通じて、あなたらしさを育む場所が経営情報学部なのです。

経営情報学部長  
六井 淳



#### プロフィール

信州大学理学部卒(1996)、北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科博士前期課程修了後(1998)、国際電気通信基礎技術研究所の研究者を経て、東京都西新宿にて電子商取引関連のITベンチャー企業の経営に従事。その後、北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科博士後期課程に進学し、統計的機械学習理論を用いた音声認識に関する研究にて博士号(情報科学)を取得(2003)。島根大学総合理工学部に教員として着任し、人工知能関連の研究に従事。2018年より、静岡興立大学経営情報学部に着任。現在は主に、社会的時系列情報の正確な予測を行う機械学習器の設計に興味を持つ。学生達との交流から、新たな研究のヒントを頂いている。



### イノベーションを担う課題解決型人材を育成— 全国屈指の就職率

本学部の就職率は、毎年ほぼ100%を達成しており、社会から高い評価を得ています。今後も、民間、公共の各分野においてイノベーションを担う課題解決型の人材を育成することにより、さらに社会に貢献していきます。



### 文系、理系を超えた幅広い基礎知識を取得

文系、理系の垣根を越えた経営・総合政策・情報・数理の基礎科目と多種多様な全学共通科目により各分野の基本的知識と幅広い知識を身につけることができます。



### スタートアップ演習、基礎科目など、 初年次教育が充実

大学生活に戸惑ったり、苦手な科目があったりしても、スタートアップ演習、基礎科目、基礎演習と、初年次教育が充実していて、安心して学ぶことができます。



### 経営、総合政策、データサイエンス、 観光マネジメントの専門的知識を習得

知識社会化が進む現代社会では、企業や公的機関において専門的知識がますます求められています。本学部では2年次から経営、総合政策、データサイエンス、観光マネジメントのうち1つ以上の分野について、専門的な科目を重点的に履修します。また、習得した知識は、卒業時にメジャーとして認定されます。



### ゼミによる少人数教育と卒業研究で、 理論と実践を学ぶ

3年次からゼミ(1ゼミ当たり学生5~7人程度)に所属し、教員と密接なコミュニケーションを図りながら理論と実践を学んでいきます。そして、学びの集大成として4年次に卒業研究に取り組みます。



#### ■ 経営情報学部

経営情報学部では、「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の4分野の融合と専門性により、現代社会の各分野でイノベーションを担う問題解決型の人材を育成するため、次のような学生を求めています。

#### ■ 経営情報学部の求める学生像

1. 「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」のいずれかの分野に関心をもち、専門的な知識と能力を身につけたい人
2. ひとつの分野以外にも興味をもち、融合して活用する能力を身につけたい人
3. 与えられた問題を解くだけでなく、自ら問題を発見し、どう解決するか、どのように役立てていくかを考える能力を身につけたい人
4. 企業経営・公共経営・観光経営などに高い関心をもつ文系志向の人、または、データサイエンスに興味をもち、数学や自然科学などの学力のある理系志向の人
5. 「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の4つの分野の基本的知識とコミュニケーション能力を身につけた社会人を目指す人

#### DATA BOX (2026年度)

- 入学定員125名
- 入学者の構成(2026年度)
  - 県内90名 県外45名
  - 男子73名 女子62名
  - 県大生の5名に1名が経情生
- 教員数
  - 教授14名 ● 准教授8名
  - 講師5名 ● 助教4名
  - 計31名
  - 教員1名当たり学生数4人

# カリキュラム

## 自らの資質や進路を段階的に明確化し、 将来につながる実力を身につける

本学部では、1・2年次において「経営」「総合政策」「情報」「数理」の各分野の基礎的な科目を幅広く履修します。そして、2年次から「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の中から1つ以上のメジャー認定を目指して科目を履修し、専門性を高めていきます。2年次末のゼミ配属を通じて、改めて自らの専門分野を明確にしていきます。3年次以降は各自の希望進路や卒業研究のテーマに合わせて専門性の高い科目を履修します。4年次には、ゼミにおける卒業研究の成果を論文としてまとめます。卒業論文の執筆は、大学生活における学びの総決算といえます。



## 経営情報学部概略チャート



## 授業科目の一覧

	学部基礎科目	専門教育科目										教職科目	全学共通科目					
		経営科目	総合政策科目	情報科目	数理科目	観光科目	複合科目	英語科目	演習科目	自由選択科目	演習・卒業研究		第1部門	第2部門	第3部門	総合科目	身体運動科学	
1年次	基礎経営学 会計学総論 基礎統計学I 経営工学 観光学概論 基礎経済学 行財政学概論 情報処理概論 情報処理演習 情報リテラシI 情報リテラシII 基礎英語I,II 英語会話I,II 簿記論 スタートアップ演習	ファイナンス基礎 企業論 マーケティングI 会社会計 原価計算論		情報科学概論	微分と積分 行列とベクトル 基礎統計学II 離散数学			海外英語研修A,B,C,D	基礎演習I,II					数理・データサイエンス/A入門 ドイツ語入門 フランス語入門 スペイン語入門 中国語入門 日本語作文A 日本語作文B 中級日本語A 中級日本語B ヒューマン・ケア TOEFL留学英語I,II TOEICビジネス英語I,II TOEICビジネス基礎英語	自然科学概論 化学入門 生物学入門 薬剤発達史入門 物理学入門 環境科学入門 哲学入門 社会思想史入門 歴史学入門 宗教学入門 社会学入門 国際関係学入門 文化人類学入門 心理学入門 生涯発達心理入門 知的財産管理入門	くらしと化学A,B 基礎生命科学I,II 現代日本文化入門A,B 経営分析入門A,B 英語で学ぶ日本語学 IA,IB,IIA,IIIB 言語の学習・習得 IA,IB,IIA,IIIB 静岡の健康長寿を支える 取り組みと人々 静岡の防災と医療 静岡地域食文化A,B 茶学入門 会計学入門A,B ムセイオン静岡・ MUSEUMと文化 ムセイオン静岡・ 舞台芸術A,B 歴史からみる静岡が学 国際安全保障入門II 静岡の市民活動 新聞でもっと静岡を知る 企業経営者に学ぶ 静岡のビジネス最前線 実用科学英語基礎編 実用科学英語応用編 SDGs概論 静岡「知」各論 一食品環境科学と 静岡ゲームチャリティ実践	世界からしずおかを見る しずおかから世界へ 健康イノベーション教育プログラム キャリアデザイン概論 男女共同参画社会とジェンダー 人権を支える社会 ジャーナリズム論	身体運動科学A,B
2年次	経営情報システム概論 総合政策概論 プログラミング 英語講義I,II 検定英語I,II	人的資源管理論 商業論 組織行動論 経営戦略論 マーケティングII 広告論 財務会計論 経営分析 消費者行動論 経営組織論	公共政策論 ミクロ経済学 地域産業論 財政学 保健医療システム論 社会保障政策論 社会政策論 マクロ経済学	アルゴリズムとデータ構造I データベース 情報理論 画像処理と認識 情報システム開発論 情報セキュリティ 人工知能 情報ネットワーク	経営数学 確率論 時系列分析 情報数学 数理工学 基礎統計学演習	観光産業論 観光経営人材論 観光マネジメント 国際観光論 観光政策論 観光市場論 観光まちづくり論	経営情報総合 A,B,C,D,E,F 経営情報特別講義 A,B,C,D,E,F,G,H,I,J, K,N 経営情報イノベーション 特別講義 A,B		基礎演習III,IV	他学部開講科目 (8単位以内) 他大学等開講科目 (12単位以内・静岡) 大学人文社会科学部・ 教育学部		教師論 教育原理A,B 教育心理学 教育方法 教育における情報 通信技術の活用						
3年次		国際比較経営論 起業家論 コーポレートコミュニケーション 管理会計論 税務会計論 コーポレート・ファイナンス 職業指導論 経営統計演習II ベンチャービジネス論 監査論 ビジネス実践	応用経済学 地域経済学 計量経済学 地域経済学 医療介護マネジメント論 公共経済学 地域福祉マネジメント論 医療介護政策論 行政学 法律学概論 地方財政論 地方自治論 日本国憲法 民法各論 ビジネスロー	オブジェクト指向プログラミング アルゴリズムとデータ構造II 経営情報システム探求 Webシステム開発論 メディア処理論 シミュレーション テキストマイニング データサイエンス実習 情報社会と情報倫理 情報工学実習	数理統計学 多変量解析 代数学応用 幾何学応用 解析学応用 機械学習	地方創生論 異文化コミュニケーション 観光人類学 観光情報システム 観光調査法		研究融合演習I,II		研究導入演習 演習I	教育課程・特別活動論 数学科教育法I,II 情報科教育法I,II 商業科教育法I,II 教育社会学 生活指導・進路指導論 学校カウンセリング 特別支援教育 総合学習の指導法							
4年次										演習II 卒業研究	教育実習I,II 教職実践演習(高)							

(2026年度入学生実績)

# 授業内容の紹介

経営、政策、情報、数理、観光にまたがる幅広い科目群

本学部では、伝統的な学問分野の壁に縛られない多様な科目群を

提供しています。授業の一部を覗いてみましょう。

Pick up  
1

## マーケティングI・II

マーケティングの理論と実践を学び、顧客創造の基礎力を身に付ける。

マーケティングとは、一言でいうと「顧客を生み出すための活動」です。お客様がいなければ、企業や組織は生きていくことができません。では、企業などが顧客を生み出すためのポイントは何かでしょうか？

この講義では、多様化する現代のマーケティングを体系的に理解し、マーケティング分野で生じる問題発見や戦略策定のために不可欠な知識と能力を高め、顧客創

造の基礎力を身に付けることを目標としています。授業では、マーケティング理論のみならず、応用例や現実の市場で生じているケースもとりあげ、理論と実践のバランスに配慮した双方向型の講義を行います。理論を単に覚えるだけでなく、理論を使って自ら考え、課題を掘り下げ、マーケティングの実践力を高めていく。これが本講義の醍醐味です。



Pick up  
2

## 総合政策概論

政策の基礎について具体的事例を見ながら学ぶ。

グローバル化、少子高齢化が進展する中で、国家レベルでも地方レベルでも政策の意義はますます重要になりつつあります。この講義では、政策の概念、政策課題の設定、企画・立案、過程などの基礎知識を、社会基盤整備についての政策策定、地域産業政策、新経済・財政再生計画、育児支援政策、介護保険制度などを取り上げながら学びます。

さらに、国と地方自治体の役割、行政への住民参加、サードセクターなどについての基礎的な議論を行います。また、国、県、市町などの第一線で活躍する政策マンに行政活動の実態について講義をしていただきます。これらの講義を通じて、政策の概念について総合的に理解することを目的とします。



Pick up  
3

## 情報リテラシI・II

すべての分野に必要なとされるリテラシの基礎を学ぶ。

情報リテラシIの「リテラシ(literacy)」とは、「読み書き能力」のことを意味します。パソコンやインターネットを自在に活用して必要な情報を効率的に収集し、また自ら発信する能力を様々な演習を通じて養います。入学後初めてのパソコンを使った講義ですが、ただ単にパソ

コンの使い方を習得するための内容ではありません。レポートの書き方、効果的なWeb検索、電子メールの活用、表計算によるデータの統計処理、プレゼンテーション、Webによる情報発信などについて、1年間を通じて基礎的な力が身に付くカリキュラムを用意しています。



Pick up  
4

## 観光学概論

観光学の基礎を多面的に学び、広く観光を担える人材を育成する。

人口減少、少子高齢化が進むわが国において、「観光」は今後一段の成長が見込める分野です。今の「観光」は、外国人観光客の増加もあり、「いかに観光客を呼び込み、お金を落としてもらうか」に向けた知恵比べが求められています。この授業は、観光学の入門編として位置づけ「データサイエンス」、「経営」、「総合政策」といった理系と文系を融合させた視点から「観光」を捉え、観光学の

基礎を多面的に習得することを目標としています。あわせて自ら観光地に出向きフィールドワークを行ったうえで、自ら課題を考え、洗い出し、ソリューションを検討したうえで、それを全員の前で発表するというプロセスを学び、問題解決力やプレゼンテーション能力の向上を高めていくなど、実践的な授業を展開していきます。



## Voice 先輩達のリアルな声を聞いてみよう！

### 1年は基礎を固める！



小林 克嘉さん

私は小さい時からゲームが好きでした。ゲームボーイから始まり、多くのゲームに触れてきて次第にプログラミングについて興味を持つようになりました。進路の決定にあたり、プログラミングに関する勉強をしたかった事、そして、流行り始めていた人工知能について学びたかった事を念頭に調べた末、静岡県立大学経営情報学部を見つけました。

1年の前期では、基礎を固めることから始まりまず、ミクロ経済や経営ガバナンスなど身近で聞い

た事のある内容を理解し、2年、3年の講義へと繋がっていきます。情報の分野では、ExcelやWordの使い方、情報に関する知識を深めていきます。1年は必修の授業が多く、履修科目の選択にあまり自由がありません。ですが、確実に単位を取る事で最終的に、自分の好きな分野を学ぶことができます。また授業を通して、簿記やITパスポートといった資格の勉強や、教員の免許を取得できます。今後やりたいことが明確な人はもちろん、まだ将来が決まってない人も、4年間を通して自分の夢が見つけれられると思います。

最後に、この学部には理系と文系が混在しています。経営は文系、情報は理系という偏見があるかもしれませんがそんなことはありません。誰でも自分の好きな分野を学ぶことができるため、非常に自由な学部です。

### 1年前期の時間割例

	月	火	水	木	金
1限	法律学概論			社会思想入門	
2限	基礎英語I	スタートアップ演習	基礎経営学	簿記論	基礎経済学
3限	基礎演習I	簿記論	基礎数学I	基礎統計学I	英語会話I
4限		情報リテラシI	情報処理演習		
5限					

### 新たな興味に出会える学部



山本 依吹さん

私はもともと観光に興味があり経営情報学部を選びました。実際に学んでみて感じた魅力は、幅広い分野について学びを深めることが出来ることだと思います。この学部では経営、データサイエンス、観光、総合政策の幅広い分野の講義があり、必修科目でそれぞれの科目に関する基礎的な内容に触れるため、思いがけず新たな興味に出会うことが出来るかもしれません。私は現在、観光マネジメントメジャーに加え経営メジャー取得を目指すほか、総合政策の講義も積極的に受講し様々な分野の知識を蓄えています。

これまでの講義の中で特に印象深いのが、1年生から履修している観光系の基礎演習です。1年次には、富士山須走登山口のブランディングのプロジェクトに取り組みました。1・2年生合同で行っていたため、先輩とのつながりをつくる事が出来、また少人数の科目だったため先生との距離も近く、丁寧なアドバイスをいただきながら発言までたり着くことが出来ました。加えて、実際に現地に行き登山客にアンケートを取ったり、視察を行ったりと座学での学びを実践で理解を深めることが出来ました。これまでの講義の中で一番履修してよかったと思う講義です。実践を通して学びを深めたい人にぴったりの講義だと思います。

文系理系を問わず様々な内容の講義を組み合わせることが出来るのがこの学部の魅力です。やりたいことが定まっている人はもちろん、これから見つけたい人でも様々な講義を受ける中で自分の将来のイメージを明確化させることが出来ると思います。

### 1年後期の時間割例

	月	火	水	木	金
1限		企業経営者に学ぶ静岡のビジネス発展	静岡の市民活動	茶学入門	心理学入門
2限	基礎英語II	マーケティングI	経営工学	会計学総論	情報リテラシII
3限	情報処理演習		観光学概論	基礎統計学II	会社会計
4限		原価計算論	基礎演習		英語会話II
5限					



小林 沙彩さん

### 教職課程の仲間に刺激をもらい、楽しく取り組んでいます

経営情報学部では、高等学校の数学・情報・商業の3教科の教職課程があり、私は情報の教員免許の取得を目指しています。経営情報学部の講義に加えて、教職課程の講義を受講するため、忙しいと感じるときもありますが、自分と同じように教職課程を履修する仲間がいることで、刺激をもらいながら、楽しく取り組んでいます。

私は、経営情報学部の4つのメジャーのうち、経営とデータサイエンスメジャーの2つの取得を目指しています。情報の教職課程で受講する講義は、データサイエンスメジャー取得に必要な講義と重なっているものが多いため、一石二鳥だと考えています。また情報に限らず、他の教科の教職課程も、メジャーが取りやすくなると思います。さらに私は、講義で学んだ知識を活か

して、ITパスポートという資格を取得しました。教職課程を通じて得た力は、自然と他の分野においても役立つため、卒業後教員になるかどうかに関わらず、教職課程への挑戦をおすすめしたいです。

また、始めは自分が授業を行うことに不安がありました。しかし講義内で、黒板を使用した授業に加え、パソコン実習やZoomによる遠隔の模擬授業を行っており、先生方に丁寧にサポートしていただいているため、安心して取り組んでほしいです。

経営情報学部は、1、2年生の必修科目で幅広い分野を学び、3年生からのゼミ活動を少人数で行っています。そのため専門性を深められる特徴を持っており、充実した学生生活を過ごせると思います。

### 3年前期の時間割例

	月	火	水	木	金
1限	生徒指導・進路指導論		情報科教育法I		総合学習の指導法
2限			ビジネスロー		経営財務論
3限	メディア処理論		ビジネスロー		シミュレーション
4限	メディア処理論			ゼミ	情報と産業
5限			オブジェクト指向プログラミング		情報と産業

### 3年後期の時間割例

	月	火	水	木	金
1限	学校カウンセリング		経営情報システム探究	情報科教育法II	
2限				教育課程・特別活動論	コーポレートコミュニケーション
3限		情報工学実習			Webシステム開発演習
4限		情報工学実習		特別支援教育	ゼミ
5限					教育社会学

# ゼミ紹介

## 徹底した少人数教育で、主体性を持って学べる環境

本学部では、第一線で活躍する教員による少人数教育を徹底しており、大人数・知識詰めゼミナールでは、教員1名あたり学生4人(1学年125名に対して教員31名)という贅沢な

込み型の授業に終始することは決してありません。環境で、充実した個別指導を受けることができます。

### 落合ゼミ



嶋野 涼さん

#### 落合ゼミでは主に企業の経営戦略や事業継承について学ぶゼミです

活動としてはゼミ内で使用する教材をもとにグループごとにパワーポイントを作成し、ディスカッションを行います。教材の内容が身につくことはもちろん、資料作成やディベートの仕方など社会人になってから必要なノウハウや能力を落合先生が養ってくださいます。また3年時の冬季にはインゼミが開催されています。青山学院大学山下ゼミ、法政大学稲垣ゼミ、静岡県立大学落合ゼミの3大学が集まりそれぞれのゼミで行った研究を発表します。約半年間の時間をかけてインタビュー調査やアンケート調査などを行うため少し大変に感じる時もありますが充実感を持って研究を行うことができます。各大学研究している内容は異なるため、普段のゼミ

とは異なる知識を身につけることができます。また東京という静岡から離れた地で学ぶ学生との交流は、私たちにとって非常に刺激的で有意義な時間となります。加えて、ゼミ以外の時間でも懇親会やゼミ合宿といったゼミ内での仲を深める事ができます。就活や卒業論文を作成する際には、落合先生やゼミの仲間と協力し励まし合いながら取り組むことができました。このような活動を通して私たちのゼミでは経営戦略や事業継承といった学問を深めるだけでなく、落合先生の豊富な経験からビジネスに対する知識や社会人に必要なスキル、お金の仕組みなどこれからの人生で必ず必要となることを学ぶことができます。



落合ゼミでは、企業の競争戦略やビジネスモデルについて研究しています。文献調査だけではなく、実際のフィールド調査を重視しています。他大学との対抗ゼミやゼミコンという共同活動を通じて、一生のつながりを作っています。

落合 康裕 教授



### 湯瀬ゼミ



堀池 洋希さん

#### ICTの活用について研究しています

マルチメディア研究室ではICTの活用方法について研究しています。ICTとはコンピューターやインターネットを使って情報をやり取りする技術のことで、みなさんが普段使っているSNSもこれに該当します。私たちはこのICTを教育や防災、観光などの分野で役立てるための方法を研究しています。これまでも画像認識技術を用いた農作物の識別システムや静岡市の観光を促進するためのアプリなど、様々なテーマでゼミ生が研究を行ってきました。ICTに関わることのできる分野は本当に幅が広く、私は研究の自由度の高さに惹かれてこのゼミを選びました。

ゼミ配属が決まったら、まずはICTに関連した研究論文を読んで専門的な知識を身に付けていきます。どんな論文を読むかはゼミ生の自由なので、様々な論文を読んで興味のある分野を探していくと良いと思います。その他にもプログラミングコンテストやICTを活用した観光促進プロジェクトへの参加などを通してICT活用に対して理解を深めることができます。私は現在、ドライブシミュレーターの開発と運転データの分析を行っています。知識不足で苦労することも多々ありますが、経験豊富な先生のご指導のもと自由に研究することができています。



湯瀬ゼミ(マルチメディア研究室)では、ICTを人の役に立つように活用するための研究を、HOC(Human Centered Computing)を合い言葉に行っています。特に、教育分野、防災分野、福祉分野、観光分野でのICT活用の研究に力を入れています。学内のゼミ生とだけでなく、学外とのつながりも持ちながら研究を進めています。

湯瀬 裕昭 教授



### 松岡ゼミ



浜田 梨良さん

#### 基礎知識を学び、個々の興味関心に合った研究をしています

松岡ゼミでは、はじめに輪読を通して公共政策に関する基礎知識を定着し、その上で独自のテーマを設定して研究を行い、卒業論文の完成を目指します。2年間のゼミ活動の中で柱となるのが合同ゼミと県外の地域でのフィールドワークです。合同ゼミは、大東文化大学と横浜市立大学との3大学で実施しています。3年生がチームに分かれて関心のあるテーマを設定し、資料作成、発表、議論を行います。議論では、各大学で学ぶ分野や出身地の違いから得られる新たな着眼点や疑問点があり、普段では得られない刺激を受けることができます。また年に1度行われる県外でのフィールドワークは、理論的な学びだけでなく、実地調査を通じた学びを重視すると共に、静岡を相対化して見ることも必要であるという松岡先生の意向が反映されています。私は、北海道と四国に行き、普段過ごす静岡市とは違う景観づくりや公共交通の在り方などに

ついて実体験を通して学び、自らの知見を広げることができました。そして卒業論文は、3年生の後半から各々テーマを考え、研究を行います。松岡ゼミの卒業論文は、総合政策の分野を狭くとらえず、個人の興味関心に基づいてテーマを設定することができます。そのため、ゼミ内の発表では、自分が学んだことのない分野の知識を吸収できるとともに、研究として発展させるためにはどうすべきか、ゼミ生同士の質疑応答を通して理解を深めています。松岡先生をはじめ、ゼミ全体がとても和やかな雰囲気である一方で、学びや研究に対してストイックな姿もあるため、メリハリのあるゼミ活動ができました。特に和やかな雰囲気、学年分け隔てなく意見や質問などを言い合える環境を作っており、ゼミ生同士の学びで足りない情報については、松岡先生が懇切丁寧にご指導くださいます。そのようなゼミ全体の環境が私の推しポイントです!!



松岡ゼミでは、社会課題の解決策としての公共政策や多様なアクターの関わり方に注目した研究を、ゼミ生の主体的なテーマ設定に基づき行っています。その中では、理論と現実をつなぐことを意識すると共に、3・4年一体的なゼミ運営や他大学との合同ゼミなどを通じた多様な意見に触れることを重視しています。文面では堅苦しいゼミと思われがちかもしれませんが、実際には硬軟織り交ぜたゼミです。で、気軽に触れてみてください。

松岡 清志 准教授



### 寺崎ゼミ



浅沼 花歩さん

#### 観光の知識を現場へ。フィールドワークを通して実践的知見を深めます

本研究室は、「観光」と社会との関わりを探索する研究室です。教室での学びとフィールドワークを通じた体系的な学習プロセスが大きな特色です。3年生前期は、文献の輪読などによって観光に関する基礎理論や考え方をしっかりと身に付けます。後期にはフィールドワークを実施し、観光地域の現状や課題に直接向き合います。これまで私たちは伊豆の松崎町を訪れ、地域の魅力を発見・発掘する活動を行いました。現場での経験を通して、理論を社会にどう生かすのかを体感し、実践力を磨いていきます。3年次の目標は、自分が本当に探究したい研究テーマを見つけることです。もともと関心のあるテーマがあっても、日々の学びや地域との関わりの中で、新たな関心が芽生えたり、これまでの関心がさらに深まったりします。年明けには、卒業研究で明

らかにしたい「問い」を掲げ、ゼミで発表します。仲間との議論を通して自分の考えを磨き上げていくプロセスは、大きな成長の機会となりました。4年次には、これまでに培ってきた知識と経験をもとに卒業研究へ取り組みます。「〇〇市の観光政策の変遷」「〇〇商店街の活性化」「オーバートーリズムと外国人旅行者のマナー」「バイクツーリズムの可能性」「サッカースタジアムの経済効果」「冬用タイヤと旅行需要の相関」「観光地における旅行靴の配送システム」など、テーマは多彩です。自ら立てた「問い」に真正面から向き合い、聞き取り調査やアンケート調査、データ分析を重ねながら、自分なりの答えを導き出します。知識不足で苦労することもあります。実践経験豊富な先生のご指導のもと、主体的に研究を進めています。



私の研究室では、発表と議論を何よりも大切にしています。自ら調べ、考えたことを他者に伝える。仲間の意見に真摯に耳を傾け、自分の言葉で応答する。その積み重ねが、思考力を鍛え、知識を深め、実践力を育てると考えています。持続可能な観光とは何か——自ら問いを立て、答えを探究する。その過程で多様な価値観に触れ、自分自身の視点を磨いてほしいと思います。

寺崎 竜雄 講師



## 先輩達の卒業論文(2025年度から一部抜粋) ゼミにおける研究活動の成果を、卒業論文として残すことができます。

### 【経営分野】

- ◆ 個人経営カフェの支持層の特性分析と差別化戦略の提言
- ◆ 会計不正における内部統制無効化のメカニズムと抑止策の検討
- ◆ 上司と部下の関係の質(LMX)向上を目的とした戦略的行動指針の構築
- ◆ コストパフォーマンス志向が将来予測に与える影響の検討

### 【総合政策分野】

- ◆ 日本におけるアニマルセラピーの普及と発展のためには
- ◆ 日本人の環境意識と行動のギャップに関する分析
- ◆ 若者の多様な意思決定におけるジェンダーバイアスが及ぼす影響
- ◆ 自治体DXと財政の関連性 —財政が自治体DXに与える影響—

### 【データサイエンス分野】

- ◆ 静岡市を対象とした観光DXのための人流データ分析の考察
- ◆ 遺伝的アルゴリズムを用いたシフト・スケジューリングに関する研究
- ◆ 都道府県防災アプリの分析と防災アプリでの生成AI活用に関する研究
- ◆ サムライの解法アルゴリズムの研究

### 【観光分野】

- ◆ 静岡市における国内外の宿泊客増加に向けた実態と課題
- ◆ 静岡県の日本酒と酒蔵ツーリズムの現状
- ◆ 若者が認識するバリアフリー観光

# 資格取得

## 資格に強い経営情報学部

本学部では、科目を履修することで取得できる資格と、資格試験等を想定した科目が用意

されています。その他にも学びを活かしてチャレンジできる、幅広い分野の資格を取得する道が開かれています。

領域	資格名	学部の取り組み
経営	中小企業診断士、公認会計士、 ファイナンシャルプランナー等 (ファイナンシャル・プランニング技能士)	中小企業診断士の試験では経営学、会計学、経済学、経営情報システムなどの幅広い知識が問われます。本学部ではそれらの多くを講義で学ぶことができます。第二次試験(論文試験)にも実践的な講義と小人数の卒業論文指導が効果的です。 公認会計士の試験では会計学を中心として、経営学、経済学、法学、統計などの高度な知識が問われます。本学部は簿記・会計学習をサポートするサークル活動に対して支援を行っています。 ファイナンシャル・プランニング技能士の試験では税金、社会保険、年金、投資などの幅広い知識が問われます。本学部では税務会計論、経営財務論、社会保障論など通常の講義に加えて、損害保険や地域金融機関の実務家による実践的な講義まで幅広く開講しています。
総合政策	地方公務員、国税専門官、 労働基準監督官、警察等	総合政策概論I、IIにおいて政策論の基礎を学んだ後、具体的な政策論について公共政策論、公共健康政策論、社会保障政策論などの科目の履修を通じて学べるようになっています。また、法学概論や経済学関連科目を提供しているため、公務員試験対策にもつながります。さらに本学部では、公務員出身の実務家教員も複数在籍しており、公務員になった先輩の体験談を聞く会、公務員希望者による勉強会などの活動も行われています。
情報	ITパスポート試験、 基本情報技術者試験等	ITパスポート試験は、単にITシステムの開発者や利用者だけでなく、現代の職業人として備えておくべき基本的知識を問うものであり、経営、管理、情報技術の3分野を出題範囲とします。基本情報システム技術者試験は、情報技術全般に関する基本的な知識を有し、将来プログラムの設計開発を行う者を対象とし、情報技術全般に関する理解に加えて、プログラムの設計開発に関する知識を問うものです。どちらの試験に必要な知識も、経営情報学部の講義で多くを学ぶことができます。また、試験に向けての各種支援を実施しています。
教職	高等学校教諭一種免許状 「数学」「情報」「商業」	所定の科目を履修することにより、3種類の高等学校教諭一種免許状が取得できます。本学部は従来から「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の各分野を組み合わせた教育を理念として掲げており、これに対応して「数学」「情報」「商業」の免許状が取得できます。この3種類の免許状を一度に取得できるのは、全国でも極めてまれです。
外国語	TOEIC、 その他英語関連資格	本学部のすべての英語科目はTOEIC対策を想定しており、最終的には700点を目指します。TOEIC以外にも、「外書購読」では経営や経済、会計に関する洋書の輪読や関連資料のリスニングを行うことにより、英語資料を理解する実践的な能力を身につけます。また、「海外英語研修A~C」では、実際にアメリカやイギリスの協定大学等において1ヶ月程度の研修を行う事により、英語圏の文化の理解を深め、英語コミュニケーション能力の実質的な向上を図ります。実践的な英語能力が身に付くこれらの科目により、各種の英語関連資格の取得も期待できます。

### Pic up 1 ITパスポート

ITパスポート試験は情報処理推進機構が実施する国家試験であり、ITシステムの開発者や利用者だけでなく、職業人として備えておくべき基本的知識を問うものです。出題範囲はいわゆる情報技術であるテクノロジ系(基礎論理、コンピュータシステム、技術要素)にとどまらず、ストラテジ系(企業と法務、経営戦略、システム戦略)、マネジメント系(ソフトウェア開発の流れ、プロジェクトマネジメント)から出題されます。出題内容は本学部で学ぶ内容の集大成であると言えます。本学部の講義を受講すれば、ITパスポートの試験の出題範囲を広くカバーできます。また、社会的に認められている資格であり、就職の際に資格の有無を考慮する企業も数多くあります。また、試験対策やテキスト貸与などの支援を行っています。



### Pic up 2 TOEIC

TOEICは、リスニングとリーディングで構成されている国際コミュニケーションのための英語能力テストです。TOEICで高得点を取ることは、就職活動で有利になるだけでなく、就職後のキャリアアップにも欠かせません。本学部は、静岡県立大学言語コミュニケーション研究センターと協力して英語科目を実施しています。カリキュラムはTOEIC受験対策を想定しており、すべての英語授業はTOEICのスコアを伸ばすことを目標としています。1年次の習熟度別クラス編成や、学年ごとのTOEICの団体受験(TOEIC IPテスト)などにより、着実に得点の向上が果たされます。最終的に、3年次に開講される上級検定英語では、リスニングとリーディングを総合的に強化しながら、英語を使う仕事で不自由しないレベルを目指し、TOEICスコアの目標を700に置いていきます。



### 簿記・公認会計士

組織の活動には多くの場合「お金」の出入りが伴います。その記録方法・知識を簿記といい、会計学の基礎となります。この簿記・会計情報は経営における重要な情報の一つであり、本学部においても簿記は学部基礎科目(必修科目)に位置付けられています。本学部の生は入学後直ぐの日商簿記検定3級に挑戦し、その多くが合格しています。その他にも、日商簿記検定1・2級や公認会計士試験に挑戦し、それらに合格する学生も輩出しています。

高校生のとき、女性でも働きやすく、多様な企業に関わることができる点に惹かれたため、公認会計士を志しました。しかし、当時はまだ進路に迷いがあり、会計だけでなく情報なども学べる本校に魅力を感じて受験を決意しました。



徳永 美咲さん

#### 資格取得までの軌跡

##### 1 会計への関心を深めた1年次

入学前に簿記3級を取得し、簿記の面白さに目覚め、1年次には「財務会計入門」を受講しました。財務諸表の分析など実践的に学び、簿記で学んだ知識が企業活動の理解につながることを実感し、会計への関心を深めました。大学での学びを活かして勉強を続け、1年次6月に日商簿記2級に合格しました。

##### 2 大学と試験勉強の両立

2年次には「財務会計論」や「経営分析」でPythonを用いた企業分析に取り組みました。「租税講座」では、それまで全く知らなかった税金について毎週詳しく学ぶことができました。また、空き時間を活用して公認会計士試験の勉強にも励み、大学と試験勉強を両立することができました。

##### 3 会計研究会での学び

2年次からは会計研究会に所属し、週に一度仲間と集まって会計の勉強に取り組みました。監査法人や税理士法人の訪問、公認会計士のOB・OGとの座談会にも参加し、実際の仕事への理解を深めました。日々の学びの積み重ねにより、2年次11月には日商簿記1級に合格することができました。

資格試験

資格取得!

日商簿記1級  
公認会計士

### 公務員

公務員とは、国や地方自治体の公務に従事する職員です。公務員の職務は国民、住民から負託されたものであり、政策に関する専門性を必要とします。公務員になるためには、原則として公務員試験に合格しなければなりません。本学部では、地方公務員を中心に毎年数名の公務員を輩出しています。

私は大学入学前から公務員の仕事に興味を持っていました。そのなかでゼミ活動を通してマーケティングを学び、地域経済に携わった経験がきっかけとなり、生まれ育った静岡県の更なる発展に貢献したいという思いが強くなりました。そこで、様々な分野から県を支えることのできる静岡県職員になりたいと考えるようになりました。



瀬戸尾 実祐さん

#### 合格までの軌跡

##### 1 幅広い分野の教養の習得と課外活動

1、2年次は、学部基礎科目の受講を通して幅広い知識を身に付けました。公務員は、多岐にわたる分野で総合的な能力が求められます。学部基礎科目のおかげで、自分にとって苦手意識を持つ分野にも取り組む機会を得ることができました。また、新たに興味のある分野を発見する機会にもなりました。

##### 2 専門分野の知識習得

2、3年次は、興味のある分野の科目を中心に履修し、専門的な知識を身に付けました。私は「経営」と「総合政策」に関心があつたため、それらのメジャー認定を目標に講義を受講しました。講義を通じて、企業や国、市町村が抱える課題に向き合い、その解決策を考えた経験は、公務員試験にも役立ちました。

##### 3 ゼミ活動で論理的思考力を鍛える

3、4年次は、最も関心のあつたマーケティングを専攻するゼミに所属し、個店や農業法人へのコンサルティング事業をはじめ、多様な実践活動を地域経済に携わりました。ゼミではグループワークが多く、社会人として求められる協調性を磨くことができました。また、活動のなかで打ち合わせや、プレゼンを繰り返し経験したことで、相手に自分の考えを分かりやすく伝える能力が身に付き、個人面接でも活かすことができました。

採用試験

合格!

静岡県職員  
採用試験

# 就職実績

## 高い就職決定率

本学部の卒業生は大学で学んだ専門性を活かし、幅広い分野で活躍しています。

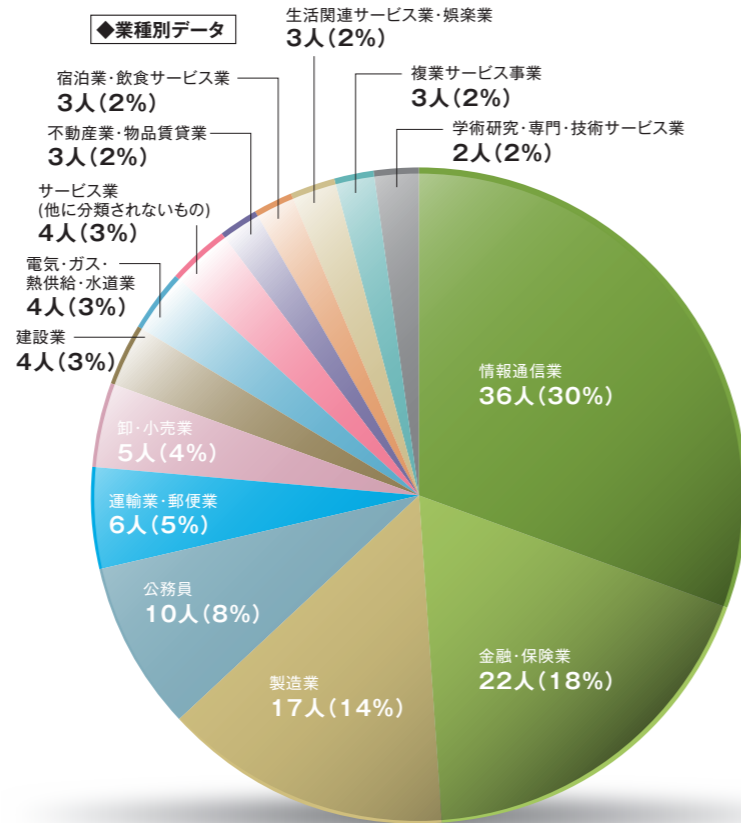
### 2026年3月卒業者の就職状況

# 就職決定率 99%

経営情報学部の卒業生は、それぞれの専門性を生かし、各分野で幅広く活躍しています。2026年3月卒業生では、就職決定率99%を達成しています。本学部の就職状況を業種別に見ると、2026年3月の実績では、金融関連と情報・通信業の就職者数が多いことが特徴です。これは、経営・会計はもちろん情報処理にも強い本学部の特徴と言えます。

#### ◆概況データ

区分	人数
卒業生数	131
就職希望者数	123
就職決定者数	122
大学院進学者数	4
就職準備	1
その他	4



### 卒業生の主な就職先 (過去4年間)

業種	就職先
建設業	(株)一条工務店、セキスイハイム東海(株)、須山建設(株)、大和ハウスリフォーム(株) その他
製造業	(株)Mizkan Holdings、(株)アイエイアイ、アイリスオーヤマ(株)、オークマ(株)、(株)クラブ、ジヤトコ(株)、スズキ(株)、スター精密(株)、デサントジャパン(株)、テルモ(株)、(株)デンソーテクノ(株)、トヨタバッテリー(株)、トヨタ紡織(株)、パーパス(株)、ファイザーR&D合同会社、ヤマハ(株)、ヤマハ発動機(株)、ローランドディージー(株)、(株)井田コーポレーション、(株)小糸製作所、東レ(株)、(株)巴川コーポレーション、浜松ホトニクス(株)、富士通(株)、富士通クライアントコンピューティング(株)、(株)村上開明堂、矢崎総業(株) その他
電気・ガス・熱供給・水道業	中部電力(株)、中部電力ミライズ(株)、(株)TOKAIホールディングス、サウラエナジー(株) その他
情報通信業	(株)DTS、NEC静岡ビジネス(株)、NECソリューションイノベータ(株)、NECプラットフォームズ(株)、(株)NTTデータアイ、NTTデータ先端技術(株)、(株)NTTデータ東海、(株)SBS情報システム、SCSK(株)、Sky(株)、(株)TOKAIコミュニケーションズ、(株)アイネット、(株)エイチーム、(株)オロ、キッセイコムテック(株)、(株)ケアコネクティブ、(株)サウラビジネスソリューションズ、(株)サンロフト、(株)テクノサイト、ドコモ・サポート(株)、トーマックアメニティ(株)、(株)トヨタシステムズ、ニッセイ情報テクノロジー(株)、パーソルクロステクノロジー(株)、(株)マイナビ、ヤマハモーターソリューション(株)、岩谷情報システム(株)、(株)建設システム、静銀ITソリューション(株)、鈴与システムテクノロジー(株)、住友電工情報システム(株)、(株)豊通システム、農中情報システム(株)、富士通ネットワークソリューションズ(株)、三井E&Sシステム技研(株)、三井情報(株)、三菱UFJトラストシステム(株)、三菱電機ソフトウェア(株)、明電システムソリューション(株) その他
運輸業・郵便業	遠州鉄道(株)、静岡鉄道(株)、鈴与(株)、(株)ハマキョウレックス、(株)日新、安田倉庫(株)、郵船ロジスティクス(株) その他
卸売業・小売業	キャンオンマーケティングジャパン(株)、(株)スズキ自販静岡、(株)ゾフ、ダイワボウ情報システム(株)、ダイキンHVACソリューション東海(株)、ダイド(株)、トヨタカローラ静岡(株)、トヨタモビリティパーツ(株)、トヨタユナイテッド静岡(株)、(株)ノジマ、(株)メガネトップ、(株)遠鉄百貨店、(株)杏林堂薬局、興和(株)、静岡日産自動車(株)、鈴与商事(株)、住友商事フィナンシャルマネジメント(株)、(株)ニトリ、浜松日産自動車(株)、(株)良品計画 その他
金融業・保険業	(株)静岡銀行、(株)清水銀行、スルガ銀行(株)、(株)北陸銀行、三井住友信託銀行(株)、(株)十六銀行、(株)三十三銀行、(株)百五銀行、(株)福井銀行、(株)楽天銀行、(株)島田掛川信用金庫、(株)敦賀信用金庫、(株)浜松いわた信用金庫、(株)富士信用金庫、三島信用金庫、静岡県労働金庫、ソニー生命保険(株)、あいおいニッセイ同和損害保険(株)、損害保険ジャパン(株)、東京海上日動火災保険(株)、日本生命保険(株)、三井住友海上火災保険(株)、明治安田生命保険相互会社、静銀ティーエム証券(株)、野村證券(株)、沖縄振興開発金融公庫、静岡県信用農業協同組合連合会、静銀ビジネスクリエイト(株)、全国共済農業協同組合連合会静岡県本部、東海東京フィナンシャルホールディングス(株) その他
不動産業・物品賃貸業	JA三井リース(株)、パーク24(株)、静銀リース(株)、積水ハウス不動産中部(株)、(株)東急コミュニティー、東京メトロ都市開発(株)、三菱HCキャピタル(株) その他
学術研究・専門・技術サービス業	サインポスト(株)、(株)セプテーニ、(株)マネジメントソリューションズ、(株)あおい税理士法人、静銀モーゲージサービス(株)、税理士法人山田&パートナーズ、(株)豊田中央研究所、(株)博報堂プロダクツ、有限責任監査法人トーマツ その他
宿泊業・飲食サービス業	(株)ジェイアール東海ホテルズ、(株)プレナス、リゾートトラスト(株)、日本マクドナルドホールディングス(株) その他
生活関連サービス業・娯楽業	アニヴェルセル(株)、(株)あいネットサービス、(株)ベストプライダル その他
サービス業 (他に分類されないもの)	(株)NTTデータマネージメントサービス、(株)ジェイエイシーリクルートメント、パーソルテンプスタッフ(株)、(株)パソナグループ、ホクレン農業協同組合連合会、(株)マイナビ、(株)さなる、静岡県中小企業団体中央会、静岡県経済農業協同組合連合会、(学)新静岡学園、(財)中部電気保安協会、(学)常葉大学、日総工産(株)、日本年金機構、富士伊豆農業協同組合、横浜市社会事業協会 その他
公務員	金融庁、国税庁、国税庁東京国税局、国税庁名古屋国税局、静岡県、大阪府、福井県、静岡市、御殿場市、三島市、沼津市、富士市、焼津市、藤枝市、掛川市、函南町、長泉町、茅ヶ崎市、名古屋市中区、津市 その他
進学	静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科、大阪大学大学院国際公共政策研究科、愛知大学大学院 経営学研究科

#### 卒業生の声

### 思い出、知識、将来の視野を増やす貴重な時間

私は現在、静岡県庁の健康福祉部 疾病対策課 難病対策班というところで働いています。私の班では主に、治療法が確立されていない指定難病の患者に対する医療費の助成を行っています。本庁業務の中では珍しく、県民の方と直接話したり、やり取りをする機会が多い課です。県民の方だけでなく、各市町の職員、医師や看護師等、日々様々な職種の方と関わることが多く、毎日たくさんの刺激を受けています。行政職として働いており、今は医療の分野に携わっていますが、今後はまた別の分野の課に配属されるため、非常に幅広い知識を習得できる職場です。様々な分野を学ぶという点は、大学の勉強と通じるものがあると考えます。多くの分野に触れることができるとても良い時間になると思うので、たくさん思い出と知識を増やせるよう、是非大学生活を楽しんでください。



静岡県庁 勤務  
山下 麻里奈さん

#### 卒業生の声

### 大学時代の努力が将来につながります

私は現在、東京国税局が管轄する税務署で勤務しています。納税者の申告が正しく行われているのかを調査するため、納税者の元へ訪問し、総勘定元帳、請求書などの書類を調べ、不正の端緒を発見しています。今の仕事はとてもやりがいがあり、楽しいです。就活を振り返ると、働く自分を具体的に想像することが重要だと思います。志望先に就職できても、配属される部門によって仕事内容は異なるため、希望しない部署に配属された際に「こんなはずじゃなかった」とならないよう、働くイメージを明確に持ちましょう。どの部署でも前向きに頑張れる就職先を見つけることが理想ですが、すぐには見つかりません。1・2年生のうちから方向性を考えることが大切です。最後の学生生活なので、楽しみつつも将来のことを常に考えておきましょう。当時努力したことが今の自分を支えていると実感しています。



東京国税局 勤務  
北島 大空さん



# 教員紹介

日々議論し合い、  
教育と研究にチームワークを発揮する

本学部には、経営、総合政策、情報、数理、観光の各分野から多彩な教員が集まっています。言い換えれば、それだけ多彩なゼミナールが開設されているわけです。きっと、あなたの興味を引くゼミナールがあるはず。教員は、学生への教育に関して日々議論し合い、研究に関しては様々なプロジェクトを通じてチームワークを発揮しています。また、積極的な社会活動を通じて地域社会に貢献すべく、努力しています。

## FACULTY MEMBERS

<p>講師 <b>天野 政紀</b> Amano Masanori</p> <p>主な科目：離散数学、数理情報特論 専門分野：図数論、複素解析学 研究テーマ：タイヒミュラー空間論</p>	<p>准教授 <b>天野 ゆかり</b> Amano Yukari</p> <p>主な科目：医療介護政策論、医療介護政策特論 専門分野：介護福祉論、臨床倫理、医療介護人材 研究テーマ：アジアにおける高齢者ケア、外国人介護人材の育成、在宅医療と介護の倫理</p>	<p>准教授 <b>カクハラムアムナジ</b> Kakharlamang Amnaji</p> <p>主な科目：観光マネジメント、国際観光 専門分野：観光科学、観光発展、観光計画 研究テーマ：農村観光発展、観光における茶文化の商品化</p>	<p>准教授 <b>井本 智明</b> Inoto Tomoaki</p> <p>主な科目：経営工学、経営数学特論 専門分野：数理統計学、確率分布論 研究テーマ：幾何多様体上の確率分布の構成とその推定</p>
<p>教授 <b>岩崎 邦彦</b> Iwasaki Kunihiko</p> <p>主な科目：マーケティングI、マーケティング特論 専門分野：マーケティング 研究テーマ：地域に関連するマーケティング課題の研究</p>	<p>教授 <b>上野 雄史</b> Ueno Takafumi</p> <p>主な科目：会計学総論、企業評価特論 専門分野：財務会計、経営分析、国際会計 研究テーマ：保険会社の金融規制、サステナビリティ開示とその有用性、AIが会計専門職に与える影響分析</p>	<p>准教授 <b>上原 克仁</b> Uehara Katsuhito</p> <p>主な科目：人的資源管理論、人的資源管理特論 専門分野：人的資源管理論、人事経済学、労働経済学 研究テーマ：内部労働市場の機能と人事制度の効果に関する実証研究</p>	<p>教授 <b>内海 佐和子</b> Utsumi Sawako</p> <p>主な科目：観光まちづくり論、地域創生論 専門分野：建築計画、都市計画 研究テーマ：世界遺産に対する観光地化の影響、観光地化に伴う景観変容</p>
<p>教授 <b>大久保 あかね</b> Okubo Akane</p> <p>主な科目：観光調査法、観光情報システム 専門分野：観光学 研究テーマ：観光をキーワードとした地域振興</p>	<p>准教授 <b>大久保 誠也</b> Okubo Seiya</p> <p>主な科目：情報セキュリティ、情報セキュリティ特論 専門分野：暗号、量子計算、ゲーム情報学 研究テーマ：量子計算と暗号の安全性、不完全情報ゲームの解析とアルゴリズム</p>	<p>講師 <b>沖本 まどか</b> Okimoto Madoka</p> <p>主な科目：ミクロ経済学、ミクロ経済学特論 専門分野：国際貿易論(理論研究) 研究テーマ：量子計算と暗号の安全性、経済成長と国際食料価格</p>	<p>講師 <b>小田 紘久</b> Oda Hirohisa</p> <p>主な科目：情報科学概論、情報理論 専門分野：医用画像処理、コンピュータビジョン 研究テーマ：情報の非対称性の下での食品貿易、コンピュータ診断支援</p>

<p>教授 <b>落合 康裕</b> Ochiai Yasuhiro</p> <p>主な科目：経営戦略論、ファミリービジネス特論 専門分野：事業承継、競争戦略、ビジネスシステム 研究テーマ：事業承継と経営革新、競争優位と事業戦略、後継者教育</p>	<p>教授 <b>金目 哲郎</b> Kaname Tetsuro</p> <p>主な科目：財政学、地方財政論 専門分野：財政学、地方財政論 研究テーマ：地方財源保障、財政調整制度、自治体の財政運営</p>	<p>教授 <b>岸 昭雄</b> Kishi Akio</p> <p>主な科目：公共政策論、社会システム分析特論 専門分野：都市経済学、土木計画学 研究テーマ：公共政策の経済分析、都市の集積構造の分析</p>	<p>准教授 <b>木村 綾</b> Kimura Aya</p> <p>主な科目：保健医療システム論、地域福祉マネジメント論 専門分野：地域福祉、コミュニティワーク 研究テーマ：コミュニティマネジメント、在宅における看護と介護の連携</p>
<p>助教 <b>後藤 耀</b> Goto Hikaru</p> <p>主な科目：管理会計論、管理会計特論 専門分野：管理会計、公会計 研究テーマ：組織(日本企業と地方公共団体)におけるマネジメント・コントロールに関する研究</p>	<p>助教 <b>相良 陸成</b> Sagara Rikunari</p> <p>主な科目：データベース、データ工学特論 専門分野：データベース、データ工学特論 研究テーマ：協力する人工知能、ロボットによる言語獲得</p>	<p>教授 <b>竹下 誠二郎</b> Takeshita Seijiro</p> <p>主な科目：国際比較経営論、コーポレート・コミュニケーション 専門分野：比較バリエーション論、日本多国籍企業の戦略 研究テーマ：日米比較バリエーション論、多国籍企業の国際比較分析</p>	<p>准教授 <b>玉利 祐樹</b> Tamari Yuki</p> <p>主な科目：消費者行動論、消費者行動特論 専門分野：行動意思決定論、経済心理学、社会心理学 研究テーマ：意思決定の計量モデル</p>
<p>講師 <b>趙 彤基</b> Zhao Tongji</p> <p>主な科目：ファイナンス基礎、ファイナンス特論 専門分野：コーポレートファイナンス、インベション戦略 研究テーマ：企業間連携やクロスボーダーM&amp;A、技術移転に伴う財務的影響</p>	<p>講師 <b>寺崎 竜雄</b> Terasaki Tatsuo</p> <p>主な科目：観光政策論、観光市場論 専門分野：エコツーリズム 研究テーマ：持続可能な観光のための地域資源管理</p>	<p>助教 <b>野口 理子</b> Noguchi Riko</p> <p>主な科目：計量経済学、マクロ経済学 専門分野：行動経済学 研究テーマ：健康に関する意思決定、労働者の受診行動</p>	<p>教授 <b>東野 定律</b> Higashino Sadanori</p> <p>主な科目：基礎統計学、医療介護マネジメント論 専門分野：医療介護政策、社会福祉学、公衆衛生学 研究テーマ：医療介護におけるデータ分析、医療介護サービスのイノベーション</p>
<p>教授 <b>藤本 健太郎</b> Fujimoto Kentaro</p> <p>主な科目：社会保障政策論、ソーシャルインクルージョン特論 専門分野：社会保障政策論 研究テーマ：持続可能な社会保障制度、地域の社会保障ネットワークの構築</p>	<p>准教授 <b>松岡 清志</b> Matsuoka Kiyoshi</p> <p>主な科目：行政学、公共経営特論 専門分野：行政学、政策学、地方自治 研究テーマ：行政のDX政策、公共交通政策</p>	<p>教授 <b>武藤 伸明</b> Mutoh Nobuaki</p> <p>主な科目：情報ネットワーク、計算機科学特論 専門分野：組合せ論、グラフ論 研究テーマ：グラフ論、パズル、ゲームなどにおける組合せ論的問題のコンピュータを用いた解決</p>	<p>教授 <b>湯瀬 裕昭</b> Yuze Hiroaki</p> <p>主な科目：情報処理概論、情報教育特論 専門分野：情報教育、応用情報システム 研究テーマ：情報技術の教育利用、防災情報システム、福祉情報工学</p>
<p>助教 <b>楊 婕</b> Yang Jie</p> <p>主な科目：観光産業論、観光産業特論 専門分野：観光マーケティング、スマートツーリズム、消費者行動 研究テーマ：観光客のキャッシュレス決済利用行動、観光地におけるデジタル技術の普及要因</p>	<p>教授 <b>六井 淳</b> Roku Jun</p> <p>主な科目：アルゴリズムとデータ構造II、ナレッジ工学特論 専門分野：人工知能、機械学習 研究テーマ：ニューラルネットおよび深層学習、進化計算と自己組織化</p>	<p>教授 <b>渡邊 貴之</b> Watanabe Takayuki</p> <p>主な科目：シミュレーション、シミュレーション特論 専門分野：計算機システム・ネットワーク、数値計算 研究テーマ：経営情報システム、シミュレーション、観光情報学、コンテンツデザイン</p>	<p>最新の教員情報につきましては、 学部Webサイト (<a href="https://mi.u-shizuoka-ken.ac.jp/">https://mi.u-shizuoka-ken.ac.jp/</a>) をご覧ください。</p>

# 草薙キャンパス

## 絶好のロケーションを誇る、静岡県文化教育ゾーンの中核拠点

静かな教育・研究環境、それでいて交通利便のロケーション。富士山の勇姿を眺めながら学べるなんて贅沢の極みです。実は、静岡県立大学は、静岡県文化教育ゾーン（県立図書館、県立美術館等の集積地域）の中にあります。さらに、交通の便がとてよいく所りに立地しています。例えば、最寄駅（JR草薙駅、静鉄草薙駅、静岡県立美術館前駅。いずれも徒歩10～15分程度）から静岡市中心街へも清水区中心街へもJR東海道本線で約7分、静岡鉄道で約10分です。静岡からは、東京へも名古屋へも新幹

線なら1時間。首都圏での就職活動の際も楽々日帰りできます。また、本学に来た人は、誰もが口をそろえて「綺麗なキャンパスですね」と言います。レンガ造りの落ちついた雰囲気から、映画のロケ地にも選ばれるほど整ったキャンパスです。キレイだけでなく、雨に濡れずにほとんど全ての施設へ移動できる優れた建物群に、充実した学習設備や、快適な大学生活を支える福利厚生施設を用意しています。



### 経営情報学部棟

ユニバーシティプラザの一番上の左手の棟が経営情報学部棟です。棟の中には、講義室、コンピュータ実習室、遠隔講義室などがあります。遠隔講義室に導入されている遠隔講義システムは、音声と最大4つの映像を双方向で送受信できる優れたもので、本学部の教員がシステムの設計を行いました。浜松市の静岡文化芸術大学にも同様な遠隔講義システムを設置しており、両拠点間で遠隔講義が行えます。また、経営情報学部棟の天井は自動開閉式になっていて、天気の良い日には、気持ちよい風が入ってきます。



### 1 鈴与みらいホール

1Fに食堂、2Fに購買と書店があります。天気の良い日には富士山がきれいに見えます。購買では話題の?県大グッズも販売しています。



### 2 附属図書館・講堂

コミュニティプラザ右手には、大講堂(902席)、小講堂(230席)と、38万冊の蔵書を誇る附属図書館があります。



### 3 アリーナ

バレー、バスケットなどに利用できる多目的な運動スペースです。空から見ると、8つの頂点を持つユニークな星型をしています。アリーナの隣には、トラック、サッカー、ラグビー、野球の施設を持つ多目的なグラウンドが整備されています。



### 4 ユニバーシティプラザ

正門をくぐり、スロープ状になっている細長い広場がユニバーシティプラザです。各学部棟は、この両側に建っています。スロープを登りきったところにモニュメントがあり、その奥が食堂や図書館のあるコミュニティプラザです。



# OPEN CAMPUS

2026 8/10月 7月頃

申込受付期間

経営情報学部をもっと知りたい! 体験したい!

毎年8月に経営情報学部のオープンキャンパスを開催しています。例年、在学生によるプレゼンテーション(学生生活、勉学の方法、ゼミの紹介、キャリア選択について)、体験授業、キャンパスツアー、在学生との懇談会など豊富なメニューで行っています。参加者に本学部の特色と魅力を理解してもらう良い機会となっています。

詳しくはwebで! 過去のオープンキャンパスの様子も掲載  
<https://mi.u-shizuoka-ken.ac.jp/cont/kodai>

